

徳山薬剤師会だより

令和元年
12月
第14号

発行元:(一社)徳山薬剤師会 〒745-0822 周南市孝田町7-1 TEL.0834-39-1105 FAX.0834-39-1106

自分らしい“いきかた”フェスタに参加して

11月17日(日曜)に、周南市学び・交流プラザにて、【自分らしい“いきかた”フェスタ】が開催されました。このフェスタは、どこでどういう最期を迎えたいか、元気なうちに「人生会議」をおこなっておくことで、介護・医療の在り方を考えましようと呼びかけるもので、350人と多くの方が参加してくださいました。

まずは、玉置妙憂氏をお招きし、「元気なうちから自分らしさを考える」と題してご講演をいただきました。その後、場所をメインアリーナにうつして、医療介護の様々な職種がそれぞれの専門職を活かし、体験・相談・展示といったブースを出展しました。

薬剤師会も、ブースを出展し、「おくすり相談コーナー」でおくすりについての様々なご質問をお受けしながら、補助器具やおくすりカレンダー等の展示コーナーで、おくすりを飲みやすくしたり飲み間違いを防いだりといった方法のご紹介をさせていただきました。「かかりつけ薬剤師」や「ご自宅に薬剤師がお伺いしてお薬の管理をします」といったパンフレットもお配りし、「人生会議」の際に薬剤師も薬の専門家として関わる事ができるという事も周知できたのではないかと思います。

今後もこのような活動を通じて、医療・介護の連携の中での薬剤師としての役割を広めていけたらと思います。また、何かおくすりの事で気になることや、疑問・質問等ございましたら、お気軽に薬剤師にご相談ください。

神女薬局 中野 大地



薬草散策

11月17日(日)AM9:00薬草散策で広島市植物公園に市民80名超と委員6名でバス3台にて行きました。集合時間に遅れる方もなく定刻通りに出発できました。当日は天気も良く気温も暑くもなく寒くもなく絶好の散策日和でした。今回は菊の展覧があったのですが、全体的に植物園に来られている人が少なく、ゆっくりと見て回れました。事故・けが等もなく無事に帰ることができ、市民の方から又来年も宜しくお願ひしますと言われ、この会が市民の方にとって楽しみになっているのかなと思ひました。

市民講演会委員長 田村 充



「第9回 こどもっちゃ商店街」調剤体験

11月23日(土)に徳山駅前の銀座商店街で私たち徳山薬剤師会は子ども向けイベントを開催致しました。今年の子ども調剤体験には147名もの子ども達の参加があり、親子で盛り上がる姿を見る事が出来て大変うれしく思います。

子どもたちには処方箋などに必要なことを記入する「処方」やチョコレートやラムネを1包ごとに入れていく「調剤」、中に入っているものが正しいかを確認する「監査」を一通り体験してもらいました。

この体験により薬剤師の仕事の基本について知ることによって子どもたちが医療に触れて関心を持つ機会になり、家族で医療や薬剤師の仕事に興味を持って頂くきっかけとなれば良いと思います。

健康づくり推進委員会 川本 幸洋



健康寿命をのばす市民運動
しゅうなんスマートライフチャレンジ

いきいき 百歳体操

重たい物が
楽に運べる
ようになった

階段の昇降が
楽になった

『手軽に』『とっても簡単』『筋力アップ』

おもりを付けて行う体操を紹介します。
体が動きやすくなりますよ！

【対象】
概ね65歳以上の
5名以上のグループ



まずは、体験して
みようかな。

現在、市内 111 か所で
1,400人が 週1回 実施中！



体験出前講座も開催中。下記までご連絡を。

お問合せ

周南市役所 地域福祉課 ☎0834-22-8462

地域みんなで支える認知症



生活上の困難が生じた場合でも、重症化を予防しつつ、周囲や地域の理解と協力を得ながら、前向きに自分が持っている力を生かしていくことで、生活上の困難を少しでも減らし、住み慣れた地域で尊厳を持って、自分らしく暮らし続けることができる社会をめざしていきます。

※ 認知症にならないという意味ではなく、認知症になるのを遅らせることや、認知症になっても進行を緩やかにすることを意味します。

高齢者の4人に1人は、認知症または軽度認知障害(MCI)といわれています。認知症は、家族や身近な人も含め誰もがなりうる、身近なものとなっています。国は、認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会をめざし、認知症の人や家族の視点を重視しながら「共生」と「予防」を車の両輪として施策を推進しています。

■認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する認知症サポーターを一人でも増やし、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指します。講座の開催は、「しゅうなん出前トーク」でも受け付けています。



■もやい徘徊 SOS ネットワーク

行方不明になった時や身元が分からない人が保護された際、警察だけでなく地域や事業所の皆さんにご協力いただき、速やかに行方不明者を発見または身元を確認する仕組みです。



問合せ 周南市もやいネットセンター
☎0834-22-8200

■認知症家族会

認知症の人を介護する家族の介護負担の軽減などを図るための家族同士の交流・相談の場です。

●福寿草の会 ●くまげ福寿草の会

■認知症カフェ

認知症カフェとは、認知症の人やその家族が地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う場です。認知症の人の居場所にもなります。

<認知症家族会が実施> ☕

●カフェ福寿草 ●くまげ福寿草の会

<医療機関・介護施設が実施> ☕

●和みカフェ ●福谷の森カフェ

●新南陽市民病院認知症カフェ

●おひさまカフェ

■男性介護者のつどい

認知症家族を介護している男性介護者の孤立を防ぎ、精神的負担を軽減するための交流の場です。



問合せ 周南市地域福祉課地域包括ケア推進担当 ☎0834-22-8462

結核は過去の病気？ いいえ。「現代」の病気です。

医療や生活水準の向上により、薬を飲めば完治できる時代になりましたが、過去の病気と
思っていたら大間違いです。今でも全国では1日に43人の新しい患者が発生しています。

平成30年中に新たに「結核」と診断・登録された人はどれくらいいるの？

	全国	山口県
新登録患者数 <新たに結核と診断され 登録された患者>	15,590人	160人
罹患率(人口10万対)	12.3	11.7

減ってきてはいますが、
今でも静かにしぶとく
流行っています。
2020年までに罹患率
10以下を目指しています。

結核になったらどんな症状がでるの？

- 咳が2週間以上続く
- 痰がでる
- 急に体重が減る
- 食欲低下
- 微熱が続く
- 胸痛
- 寝汗をかく
- 呼吸困難

なぜ？
もしかしたら
結核かも

2週間以上咳や痰が続くようでしたら、医療機関を受診しましょう。

早期発見は、本人の重症化を防ぐだけでなく、大切な家族や職場等への感染拡大を防ぐためにも重要です。

特にお年寄りは体のだるさや微熱が続いたり、急に体重が減ってきたりしたら、咳がなくても結核の可能性があります。心当たりのあるときは早めに医療機関を受診しましょう。

定期的に健康診断を受けましょう。

毎年1回は、健康診断を受けましょう。

結核だけでなく、他の肺疾患の早期発見につながる可能性があります。

結果が「要精密検査」の場合は、必ず精密検査を受けることが大切です。

65歳以上の人には、「感染症法」により結核検診の受診義務があります。

市で行われている「肺がん・結核検診」を利用できます。



結核は、病気について正しく知り、行動していればそれほど怖がる必要はありません。
正しく知ることが予防の第一歩です。

山口県周南健康福祉センター 地域保健班 ☎0834-33-6425

市民講演会

開催日時 **令和2年2月16日(日) 14時~16時**

講演会場 **ホテルサンルート徳山** 周南市築港町8-33 TEL.0834-32-2611

駐車場について
のお願い

駐車場に限りがございます。会場駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。
また、近隣有料駐車場も満車の場合がございますので、出来るだけ公共交通機関をご利用
いただきますようご協力をお願いいたします。

演題

「人生会議」しよう

～あなたらしい人生を生き切るために～

講師

おのクリニック 院長
おの 薫
小野 かおる

プロフィール

昭和42年 下関市生まれ
平成6年 山口大学医学部卒業 同第二内科入局
平成7年 徳山中央病院循環器内科 研修医
平成12年 新南陽市民病院内科 医長
平成19年 おのクリニック開業

資格

●日本循環器学会認定 循環器専門医

役職

●徳山医師会地域医療・救急医療担当理事
●周南市在宅医療介護連携推進事業『あ・うんネット周南』座長



入場無料

お申込み・ご予約不要

ご自由にご参加ください

〈定員400名〉

満席の際は立ち見、または傍聴
いただけない場合がある
ことをご了承ください

主催・お問い合わせ

一般社団法人 **徳山薬剤師会**

〒745-0822
周南市孝田町7-1

TEL.0834(39)1105

後援／周南市、山口県周南健康福祉センター、一般社団法人 山口県薬剤師会、一般社団法人 徳山医師会、
一般社団法人 徳山歯科医師会、公益社団法人 山口県看護協会